法人名：　○○○○○○○○○○○○

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針　**記載義務あり**

財務諸表の作成は、ＮＰＯ法人会計基準（2010年7月20日　2017年12月12日最終改正ＮＰＯ法人会計基準）によっています。

（1）棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準は○○基準により、評価方法は○○○○○○によっています。

（2）固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、○○○○○○○○○○○○○○○○○○で償却をしています。
無形固定資産は、○○○○○○○○○○○○○○○○○○で償却をしています。

（3）施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスを受入れは「３．施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」として注記しています。

（4）ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は、「４．活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

（5）消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況　**任意選択**

事業別損益の状況は以下の通りです。

（単位：円）

科　　目	△△事業	□□事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ経常収益					
1. 受取会費					
○○会員受取会費	① ○○			○○	○○
○○会員受取会費	○○			○○	○○
2. 受取寄付金					
受取寄付金	○○	○○	○○	○○	○○
施設等受入評価益	② ○○	○○	○○	○○	○○
ボランティア受入評価益	○○	○○	○○	○○	○○
○○○	○○	○○		○○	○○
3. 受取助成金等					
受取民間助成金	○○	○○		○○	○○
○○助成金	③ ○○	○○		○○	○○
○○	○○	○○	○○	○○	○○
4. 事業収益					
○○料	○○	○○	○○	○○	○○
○○事業収益	○○	○○	○○	○○	○○
自主事業収益	④ ○○	○○	○○	○○	○○
販売収益	○○	○○	○○	○○	○○
○○○	○○	○○	○○	○○	○○
5. その他収益					
受取利息	⑤ ○○	○○	○○	○○	○○
雑収益	○○	○○	○○	○○	○○
経常収益計	○○	○○	○○	○○	○○
Ⅱ経常費用					
（1）人件費					
役員報酬	○○		○○	○○	
給料手当	○○		○○	○○	
ボランティア評価費用	⑥ ○○	○○	○○	○○	○○
法定福利費	○○	○○	○○	○○	○○
○○○	○○	○○	○○	○○	○○
人件費計	○○	○○	○○	○○	○○
（2）その他経費					
売上原価	○○	○○	○○	○○	○○
通信運搬費	○○	○○	○○	○○	○○
施設等評価費用	⑦ ○○	○○	○○	○○	○○
減価償却費	○○	○○	○○	○○	○○
○○○	○○	○○	○○	○○	○○
その他経費計	○○			○○	○○
経常費用計	○○			○○	○○
当期経常増減額	○○			○○	○○

以下に記載している項目の中で該当がないものは削除して番号を調整する

活動計算書の収益の各科目と一致

Ａ経常収益計＝①～⑤合計

活動計算書の事業費の各科目と一致

活動計算書の管理費の各科目と一致

人件費の小計

その他経費の小計

Ｂ経常費用計＝⑥＋⑦

当期経常増減額＝Ａ経常収益－Ｂ経常費用

活動計算書の経常増減額と一致

3. 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳　**任意選択**

施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

（単位：円）

内　　容	金額	算　定　方　法
○○○○○○	○○	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○により算定しています。

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳　**任意選択**

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

（単位：円）

内　　容	金　　額	算　　定　　方　　法
○○○○○○	○○	○○○○○○○○○○○○○○○○○により算定しています。
○○○○○○	○○	○○○○○○○○○○○○○○○○○により算定しています。

5. 使途等が制約された寄付等の内訳　**記載義務あり**

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は　○○○○○円ですが、
そのうち○○○○円は△△事業に使用される財産です。
したがって、使途の制約されていない正味財産は○○○○○円です。

期末残高＝期首残高＋当期増加額－当期減少額

（単位：円）

内　　容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備　　考
○○寄付金	○○	○○	○○	○○	△△事業実施のための寄付金
◇◇助成団体助成金	○○	○○	○○	○○	□□事業実施のための助成金
□□市助成金	○○	○○	○○	○○	□□事業実施のための助成金 助成金総額○円のうち当期 増加額との差額、○○円は、 前受金で、貸借対照表に計上
▽▽国庫補助金	○○	○○	○○	○○	△△事業実施のための補助金
合　　計	○○	○○	○○	○○	

6. 固定資産の増減内訳　**記載義務あり**

固定資産の増減は以下の通りです。

期末取得価額＝期首取得価額＋取得－減少額

（単位：円）

科　　目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	○○	○○	○○	○○	○○	○○
車両運搬具	○○	○○	○○	○○	○○	○○
什器備品	○○	○○	○○	○○	○○	○○
○○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○
無形固定資産						
ソフトウエア	○○	○○	○○	○○	○○	○○
投資その他の資産						
○○事業用指定預金	○○	○○	○○	○○	○○	○○
差入保証金	○○	○○	○○	○○	○○	○○
長期前払費用	○○	○○	○○	○○	○○	○○
○○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○
合　　計	○○	○○	○○	○○	○○	○○

貸借対照表の固定資産の各科目と一致

7. 借入金の増減内訳　**記載義務あり**

借入金の増減は以下の通りです。

期末残高＝期首残高＋当期借入－当期返済
（貸借対照表の借入金と一致）

（単位：円）

科　　目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	○○	○○	○○	○○
長期借入金	○○	○○	○○	○○
合計	○○	○○	○○	○○

8. 役員及びその近親者との取引の内容　**記載義務あり**

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科　目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
（活動計算書）			
○○○○○○	○○	○○	○○
○○○○○○	○○	○○	○○
活動計算書計	○○	○○	○○
（貸借対照表）			
○○○○○○	○○	○○	○○
○○○○○○	○○	○○	○○
貸借対照表計	○○	○○	○○

活動計算書の該当科目と一致

貸借対照表の該当科目と一致

9. その他ＮＰＯ法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項　**記載義務あり**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○